

# 勤務医 のための 保険医 協会ガイド

## 保険で良い 医療をめざして

保険医の生活と権利を守り  
国民医療の向上をめざします

### 安心の 共済制度

ケガや病気で療養したときの  
備えや老後に備える  
積み立て年金

P.3

### 研究会 交流サイト

全国の研究会が  
視聴可能!!

P.5

### 開業時の フォロー

『新規開業の手引き』など  
書籍も充実

P.7



# 保険医協会・保険医会とは

保険医協会・保険医会、保団連は、社会保障としての保険診療による国民医療の向上をめざすとともに、保険医の生活と権利を守るために様々な活動を推進しています。

全国の51の保険医協会・保険医会に参加する医師・歯科医師は10万6,000人を超え、そのうち約2万1,000人が勤務医です。

## 保険医協会・保険医会の活動

保険医協会・保険医会、保団連は「保険医の生活と権利を守る」「患者・住民とともに地域医療の充実・向上をめざす」ことを目的とし、様々な活動を推進しています。

近年は、「医療費抑制」のため、診療報酬抑制、患者負担増などがすすめられています。地域医療構想に伴う病床削減、自治体病院の統廃合、医師の働き方改革、医師の地域・診療科偏在解消など、勤務医の先生方に影響する動きも進行中です。

保険医協会・保険医会では勤務医の皆様に関心を持って活動を行っています。

### ① 医療・介護保険制度、診療報酬制度の改善に向けて

学会との懇談や中医協委員、国会・自治体議員、関係省庁、自治体関係者などに理解と協力を求め、改善を申し入れるなどの活動を推進しています。また地域医療の現場で起きている実態をもとに情報を発信し、マスコミとの懇談や署名運動などを行っています。

### ② 勤務医の労働環境改善を求めて

「医師の働き方を考える国会内集会」等を開催し、関係省庁や国会・自治体議員への働きかけを行っています。また、他の医療団体とも連携して「勤務医労働実態調査」に取り組んでいます。

また、「医療事故調査制度」に関しては「医療事故調査制度のガイドラインに対する要請」（2014年）を出す等、患者・国民と医療者がともに納得できる制度を目指す活動を行っています。

### ③ 勤務医の生活を守る共済制度

病気やけがによる休業にも安心の休業保障制度や、月1万円から始められ、受け取り時期や方法も選択できる保険医年金制度を運営しています。

### ④ 学術研究会活動、機関紙誌での発表、交流

日常診療向上のために、すぐに役立つ診療研究の機関紙誌での発表・紹介や、会員が「幅広い知識と技術を身につける」ことを支援する研究会活動にも力を入れています。

### ⑤ 開業の際の相談にも応じています

開業にも興味があるけど、何から始めたら良いんだろう？…保険医協会・医会では、そんな医師・歯科医師の不安に応えるテキストや講習会があります。

開業後は、診療報酬の請求や個別指導など相談できます。





# こんな時に保険医協会!!



## 休業保障制度 給付の際は丁寧なフォロー

趣味のテニス中にケガをしてしまいました。入院と自宅療養で2週間ほど休んだのですが、入院は初日から給付が受けられました。給付を受ける際は、協会の事務局が手続きを丁寧にフォローしてくれて、とても安心しました。

## 開業時も開業後も 心強い相談相手

勤務医時代に先輩に誘われて何となく入会しました。このたび開業したのですが、開業に際して「開業講習会」に参加して、様々な情報提供を受けることができました。開業前は気にしていなかった、診療報酬の請求についても相談できるので、心強いです。



## ウェブで全国の研究会に参加できる!!

自分が入会している保険医協会に限らず、全国の保険医協会・医会で開催される研究会や講習会に、ウェブで参加できる「研究会交流サイト」をよく利用しています。登録料や参加料が無料で、内容も多岐にわたるので、自己研鑽に重宝しています。



# 保険医協会・保険医会、保団連の共済制度

▶ 病気やケガによる休業にも安心

## 休業保障制度

ケガや病気で診療を休んだ際に給付金を受けられる制度です。

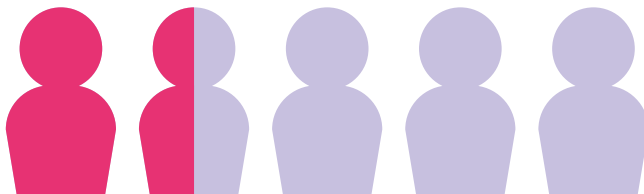
掛金が  
上がらないから  
若いうちに入った  
方がいいね



Q. 若い年齢で病気なんて想像がつきませんが  
備える必要はありますか。

A

休業保障制度に加入している30代～40代のうち5人に1人以上が傷病により休業しています。



※休業保障制度 現在加入給付実績

### 制度のポイント

30日分の給付を受けた場合の例

35歳で3口加入  
掛金は毎月 **8,400円**

30日分の給付を受けたとき  
入院療養の場合 **72万円**  
自宅療養の場合 **54万円**

- ・入院だけでなく、**自宅療養にも給付** (入院1日目から、自宅での休業は4日目から給付)
- ・再発や後遺症にも、**何度でも給付** (通算500日)
- ・有給休暇や長期休暇扱いでも給付
- ・他県へ転勤しても加入継続できます
- ・開業したら、増口もできます
- ・脱退時には脱退給付金あり (加入3年以上)
- ・精神疾患も給付対象

### ●加入 (増口) 申込資格

1. 加入日現在、加入年齢が60歳未満であること
2. 保険医協会・保険医会の会員であること (ただし京都府保険医協会・医科は取り扱っていません)
3. 保険医であること
4. 一つの主たる医療機関等で週4日以上かつ週16時間以上業務に従事していること
5. 告知日現在、健康であること (現症のある方、服薬中の方、治療中の方は、原則として加入できません)

### ●掛金は加入時のまま上がりません

●掛金 (拠出金) 加入口数限度: 3口

加入年齢	1口	2口	3口
～29歳	2,500円	5,000円	7,500円
30歳～39歳	2,800円	5,600円	8,400円
40歳～49歳	3,000円	6,000円	9,000円
50歳～54歳	3,300円	6,600円	9,900円
55歳～59歳	3,700円	7,400円	11,100円

※加入年齢は加入日現在の満年で計算し、1年未満の端数月が6カ月を超える場合は1歳くり上がります。

※ご加入にあたっては加入申込書及びパンフレットをお取り寄せいただき、詳しい内容をご確認下さい。

運営元 一般社団法人 **全国保険医休業保障共済会**

休保

検索





→ 豊かな老後のために

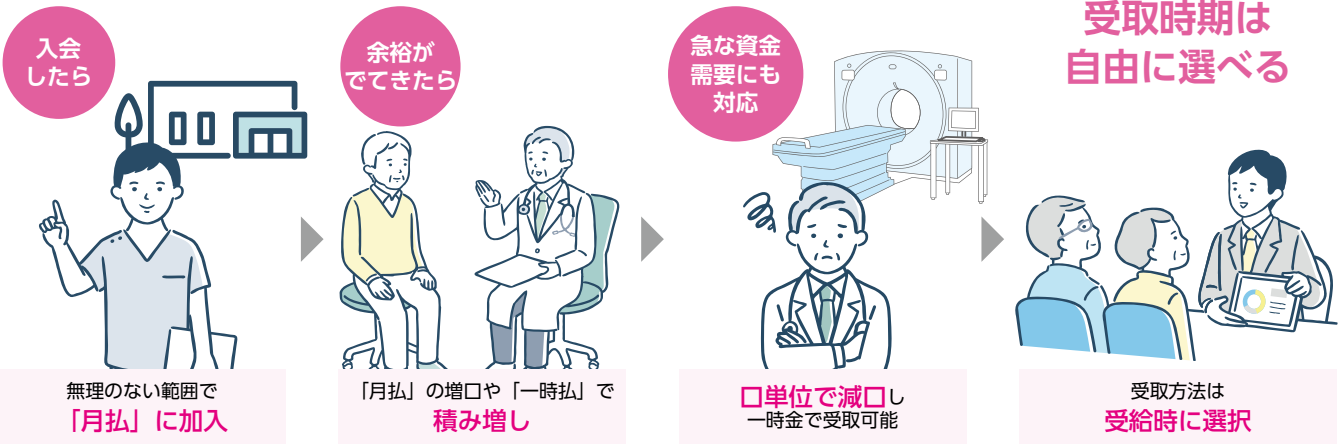
# 保険医年金

加入者数は全国で約5万人、積立金総額は1兆3,000億円を超える、全国有数の私的年金制度です。



## ◎ 月1万円から始められる 受取時期や方法も自由に選択

- ・ 月払は1口1万円から通算30口まで、自由に決めることができます。
- ・ 一時払として、1口50万円（申込1回につき40口まで）の積み立ても可能です。
- ・ 受取時期や受取方法は、加入時に決める必要はありません（80歳満期）。
- ・ 急な資金需要による減口（口単位での解約）・脱退（全口解約）は手数料なしで可能です。
- ・ 月払掛金の一時中断もできます



## 予定利率(1.202%)を最低保証

予定利率 1.202%で複利運用され、毎年決算時に積立金を確定します。さらに、配当があれば積立金に上乘せされます。2023年度は0.064%の上乗せがありました。

## 安定運営で50年

50年を超える運用実績の中で、過去に加入者の積立金を削減したことはありません。国内主要生保6社が共同受託しており、生命保険契約者保護機構（セーフティネット）の対象です。

加入申込資格

保険医協会・保険医会の会員で、加入日現在、満74歳までの方

加入口数

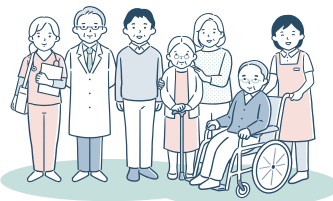
月払 1口1万円、通算30口まで  
一時払 1口50万円、1回の申込で40口まで



→ 万が一への備え

# グループ保険

万が一の事態に備える生命保険。手ごろな掛金で備えられるようグループ保険（団体定期保険）を実施しています。



グループ保険の内容は、各都道府県の保険医協会・保険医会によって異なります。詳しくは最寄りの保険医協会・保険医会へお問い合わせください。

# 大好評！研究会交流サイト

## 全国の協会・医会で開催される研究会にウェブで参加 登録料や参加費はかかりません

研究会交流サイトとは、全国にある保険医協会・保険医会で開催される学術研究会に、ウェブで参加できるシステムです。

ご入会いただいている保険医協会・保険医会でなくても、登録料・参加費ともに無料で視聴できます（入会后、別途手続きが必要です）。

全国  
約6,500人  
が登録

年間150件以上  
の研究会が  
対象

日医CC  
対象講座も  
有り

## 医科・歯科・介護の診療報酬や臨床研究から 医療政策、文化講座まで幅広いジャンルで開催

この間開催された研究会は、医科・歯科・介護の診療報酬に関する講習会から、日常の診療に役立つ診療研究、また厚労省などで議論されている医療政策から文化講座まで、幅広いジャンルの研究会を配信しています。

医科歯科連携などが重視される中で、医師が歯科医師向けの講座を視聴したり、歯科医師が医科の講座を視聴したりすることもあり、参加された会員からは、日常の診療に役立つと大変好評です。

### 24年度に開催された研究会 年間150件超！

超初心者のためのサイバーセキュリティセミナー

歯科医が知っておきたい腎障害と骨粗鬆症について

家康、光圀、斉昭、慶喜とそのライバルたち ～水戸徳川家をめぐると人々の健康と病歴～

糖尿病の克服を目指した運動研究の新潮流

帯状疱疹～病態から最新の治療、予防まで～

『新たな地域医療構想』に今のうちから備えていただきたいから

クリニックで行う心不全管理

などなど、医科や歯科の研究会だけでなく文化講座まで、幅広いジャンルで開催されています。



# 勤務医の労働条件改善を目指して

勤務医の労働条件改善を求める「医師の働き方を考える国会内集会」等を開催し、関係省庁や国会・自治体議員への働きかけを行っています。



また、他の医療団体とともに「勤務医労働実態調査」に取り組んでいます。

## ▶ 勤務医の深刻な実態が浮き彫りに 勤務医労働実態調査2022

2024年4月から本格的に「医師の働き方改革」が実施されました。勤務医の負担軽減が医療界の喫緊の課題となっています。一般の働き方改革と異なり、医師の働き方改革に関しては地域医療を守ることなどを理由に5年間猶予されてきましたが、厚労省の委員会等で医師の働き方改革の問題点が整理され、働き方改革を進めるための方策等が検討されてきました。

保団連は、2012年、2017年に続き、「全国医師ユニオン」の呼びかけに応え、他の医療団体と共に、「勤務医労働実態調査2022」に取り組みました。前回、前々回の調査では、2,000人近い勤務医の協力をいただきましたが、本年は医師の働き方改革の本格的実施の前でもあり、7,500人以上の勤務医から協力をいただきました。

調査結果からは、医師の働き方改革は遅々として進んでおらず、医師の過重労働はほとんど改善されていないことが浮き彫りになりました。

## 労働時間の改善は進むも、業務負担は増加傾向

「この2年間で、労働時間が改善しましたか？」の問いには、「改善している」4.8%、「ある程度改善している」32.2%、「ほとんど改善していない」30.9%と回答。

自身の業務負担については、「軽減された」16.5%、「変わらない」52.9%、「負担が増加した」22.3%と、「変わらない」が多数を占めます。業務時間の減少に対して業務量が減らず、悪化している可能性もあります。

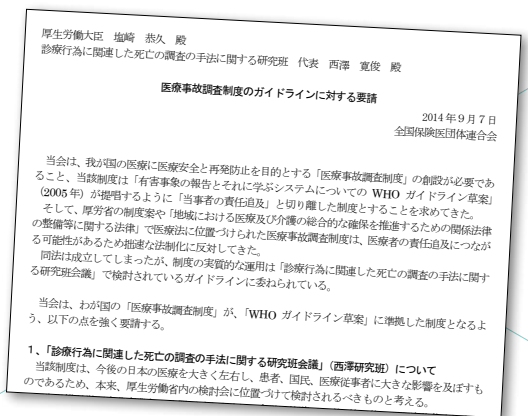
## 休日について

2022年4月の1ヵ月間に何日休みが取れたかを調査しました。結果は、0日が5.1%、1日が4.4%、2日が7.2%、3日が7.0%、4日が18.8%、5～7日が30.9%、8日以上が26.6%でした。また労基法では原則として4週間に4日の休みを与えることが義務付けられていますが、これに満たない違法状態におかれている医師が27.3%いることがわかりました。

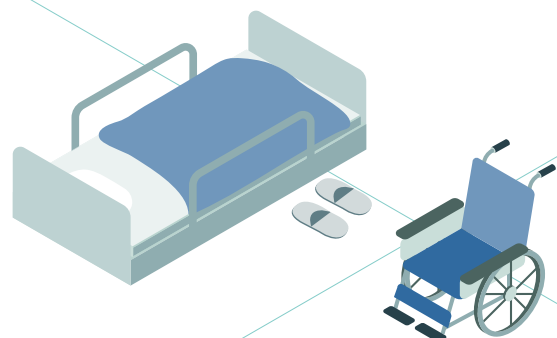
## ▶ 「当事者の責任追及」と切り離れた 医療事故調査制度に

医療事故調査制度について保団連は、医療者の責任追及と切り離れた制度にすることを求めてきました。

「医療安全管理対策基礎知識」のテキストに、「医療事故調査制度の概要と留意点」を掲載し、必要な情報を会員に提供しています。



医療事故調査制度のガイドラインに対する要請  
(2014年9月)



# 医師・歯科医師の声 行政や国会に届けます

## 医療現場の実態を届け、医療・社会保障の充実を

政府は、多くの患者・国民の健康保険証を残してほしいという強い願いを省みず、2024年12月2日、健康保険証の新規発行を停止しました。政府の強引なマイナ保険証推進のもとで、医療現場ではシステムの導入や更新、複雑な受付対応など、負担が増えています。

この間、全国の保険医協会・医会や保団連では、医療機関へのアンケート調査を行い、マイナ保険証によるトラブルが相次いでいることを記者会見等で告発し、従来の健康保険証の存続を訴えてきました。

「マイナ保険証の利用率が低いのに、保険証の発行停止は早すぎる」「受付での混乱に対応するため新た

に人員配置せざるをえない」「システム導入・更新、セキュリティ対策の負担が重く閉院も考える」など医療機関の声、切実な実態を、署名とともに厚労省や国会議員に届けています。



協会・医会の会員医療機関に配付された院内掲示用ポスター (2024年秋)



マイナ保険証のトラブル調査の記者会見 (2024年10月)

## 受診抑制まねく患者負担増ストップ！ 誰もが安心して医療・介護を受けられる取組みも

政府による患者・国民の医療・介護の負担増が続いています。保険医協会・医会、保団連は、こうした負担増は受診抑制を招くとして、待合室から患者負担増ストップの署名等に取り組んでいます。

医療・社会保障制度の拡充とともに、診療報酬の引き上げや物価高騰への財政措置など、医療機関の経営安定に資する政策の実現を求め、厚労省など関係省庁や国会議員、地方自治体などに働きかけています。





# 開業時も力になります!!

## 新規開業をお考えの場合もお気軽にご相談ください

保険医協会・医会は、書籍や講習で、先生の新規開業をフォローします。  
もちろん、開業後の請求業務についても、保険医協会・保険医会へお尋ねください。

POINT  
1

### 新規開業医講習会

新規開業・開業予定の方を対象に、保険請求、  
税務、審査などの講習会を開催しています。開  
業されて間もない会員の経験談も好評です。

POINT  
2

### 税務相談・税理士の紹介

開業前後に役立つ書類提供、税務相談、税理  
士の紹介などに応じます。  
※詳しくは最寄の保険医協会・保険医会にお尋  
ね下さい。

POINT  
3

### 開業資金の調達

気軽にご利用いただける全国統一の提携融資制  
度のほか、協会によっては独自の融資制度もあり  
ます。また、開業地についての資料提供等のご相  
談に応じます。  
※提携融資制度は一部取り扱っていない協会もあ  
ります。

POINT  
4

### 開業時の各種届出

医療法等の法令による、細かな手続き・届出  
などの相談に応じます。  
※その他、医院建築・設計等の斡旋を行っている  
協会もあります。



## 保険医の経営と税務

日々の記帳・税務対策のための必須書。日常業務、開業・継承・閉院の他、相続・贈与、勤務医・スタッフの税務、消費税など解説。



**医歯**  
B5判 本文210頁  
+巻末資料  
定価：1,500円

## 新規開業医の手引

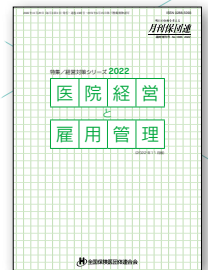
開業地選択のポイントから、医院建築費用、法律問題、税金対策、スタッフ対策まで、開業を検討する上でのポイントがすべてわかる。開業を考えている勤務医必読の書。



**医歯**  
B5判 80頁  
定価：1,000円

## 医院経営と雇用管理

募集・採用から、労働条件、就業規則、給与規程モデル、退職、解雇、懲戒などのポイントから院長の役割、心構えまで解説。実務書として最適な書。



**医歯**  
B5判 193頁  
定価：1,500円

## 開業してからも ますます頼れる保険医協会

日常診療における保険請求について、気軽に相談できます

新規指導の通知が来たら、実務面含めてフォローします

診療報酬改定の際はテキストや講習会で迅速・的確な情報提供



# 出版物やホームページ 新聞・月刊保団連のご案内

## 日々の診療に役立つ各種書籍やリーフ

日常診療にすぐに役立つ医科・歯科の出版物です。ここに紹介している出版物は、原則として会員向けに作成されており、未入会の先生には販売できない場合がありますので予めご了承ください。

ご注文・お問い合わせは各保険医協会・保険医会までお問い合わせください。

**医** 医科向け **歯** 歯科向け **医歯** 医科歯科共通

## ▶▶▶ 入院・介護と口腔

入院や介護の現場における摂食・嚥下障害など、口腔トラブルやケアの事例と対応を具体的に紹介。口腔管理の重要性が増すなかでの必携の一冊。



**医歯**  
A4判 14頁  
定価：50円

## ▶▶▶ 保険診療の手引・入院分冊

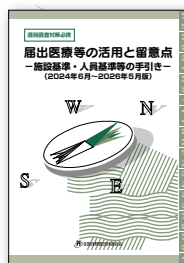
診療報酬点数の算定方法を分かりやすく網羅した一冊。オリジナルの図表、一覧表、フローチャートを使って詳しく解説。窓口対応の方法等も掲載した保険診療のバイブル。



**医**  
B5判 1,968頁  
定価：5,500円

## ▶▶▶ 届出医療等の活用と留意点 —施設基準・人員基準等の手引き—

地方厚生局・支局への届出が必要な医科点数の要件を丁寧に解説。複雑な届出事項や日常管理について、わかりやすくチェック表を収載。



**医**  
B5判 1,600頁前後  
定価：6,500円

## ▶▶▶ 絵で見る 色でわかる 歯科の院内感染防止対策

院内感染防止対策の要点をわかりやすく解説した一冊。



**歯**  
B5判 31頁  
定価：1,500円

## ▶▶▶ 全国保険医新聞 (月3回発行)

医療政策解説や社保情報、国会情勢まで、日々の診療に有用な情報をお届けします。



会員  
無料

## ▶▶▶ 月刊保団連 (月1回発行)

日々の診療研究を、学術面からサポートします。



会員  
無料

## ▶▶▶ ホームページやYouTubeはこちらから

保団連のホームページから、お近くの保険医協会・保険医会へ資料請求できます。



### 【個人情報の取り扱いについて】

先生からいただいた個人情報については、問い合わせ等への回答等業務の処理、及び当会の関連業務のご案内の送付に利用させていただきます。



# 役員あいさつ



**ご入会を心より  
お待ちしております**

保団連会長  
**竹田 智雄**

私たちは、「保険医の経営、生活、権利を守る」「国民医療の向上、医療保障の充実、国民の健康をはかる」という2つの目的を掲げて、取り組む団体です。40

年にわたる医療費抑制政策の下、新型コロナ流行、物価高騰やオンライン資格確認の義務化など、医療機関を取り巻く状況は厳しいものとなっています。しかし政府は、国民の命・健康を守る責任を放棄し、地域医療を支える医療機関を支えるどころか、健康保険証の廃止やオンライン資格確認、オンライン請求義務化など急速なデジタル化を梃に、医療機関の選別・淘汰を迫っています。

昨年は、全国の保険医協会・保険医会が、マイナ保険証による資格確認のトラブル調査を行い、政府が強引に進める従来の保険証廃止に警鐘を鳴らし、マスコミにも大きく取り上げられました。

保険証の新規発行は停止となりましたが、患者・国民の皆さんとともに取り組む協会・保団連の役割は、ますます重要となっていると感じます。

保険医協会・保険医会と保団連は、会員医療機関から寄せられる日々の保険請求に関する照会や審査・指導・監査・適時調査の改善に向けて、厚労省や厚生局への要請にも取り組んでいます。

さらに、医業経営や税務対策、労務管理など、開業医の悩みや要望にお応えする研修会や相談会、日常診療に役立つ研究会や会員同士の親睦会、文化行事は、多くの先生方から好評を得ています。病気やけがで休業したとき給付金を受け取れる休業保障制度や、老後の生活設計に役立つ保険医年金、万が一の場合への備えとしてのグループ保険といった各種共済制度も実施しています。

保険医協会・保険医会と保団連は、医師・歯科医師として地域医療に貢献される先生方の思いを様々な形でサポートし、お役に立ちたいと願っています。

この機会にご入会されることを心よりお待ちしております。



**安心・充実の  
診療生活に  
保険医協会**

保団連副会長・  
歯科代表  
**宇佐美 宏**

保険医協会・医会と保団連は「いつでも、どこでも、誰でも」最適な医療が受けられるような医療体制を目指して運動しています。しかし

多年にわたる国の低医療費政策、特に、医科・歯科格差を基調とする低歯科医療費政策によって、歯科保険医の「経営や生活、権利」は根底から揺らがされてきています。更に近年、コロナ禍や金バラ逆ザヤ問題が続き、加えて保険証廃止、オンライン資格確認、オンライン請求義務化など急激なデジタル化が、小規模な歯科医療機関に大きな困難をもたらしています。

保険医協会・医会と保団連は、これらの困難に対して、迅速な対応を行ってきました。コロナ禍で受診控えを促した厚労省に抗議を行い、金バラ逆ザヤ問題では、十数回に及び厚労省要請を経て

実勢価格に可及的に近づける改定を勝ち取っています。マイナ問題についても、各協会・医会が一斉にマイナ保険証のトラブル調査を行い、マスコミ等で大きく取り上げられ、保険証廃止への世論形成を後押ししました。

また、歯科医療機関以上に経営状況が逼迫し、高齢化が深刻化している歯科技工士の苦境打開についても、取り組みを続けています。

診療報酬については、改定の度に分かり易い解説書を発行、全国で説明会を開催、内外に好評を博しています。審査・指導についても、各協会・医会が万全を期して会員対策を行っています。なかでも、懇切丁寧な新規指導対策には定評があります。日常診療の工夫や研究の発表の場である「医療研究フォーラム」は、全国から多数の会員が集まる楽しい企画です。会員の皆様の生活を守る「保険医年金」や「休業保障」も他のどの組織よりも充実しています。

このように、保険医協会・医会と保団連は、診療現場の悩みや苦しみ、その都度適確に対策を講じてきています。先生が、安心・充実した診療生活を送るためにも、入会を心からお薦めします。



**女性医師・  
歯科医師の  
働きやすい環境を**

保団連女性部部长  
**玉川 尚美**

国連の女性差別撤廃委員会は昨年8年ぶりに日本への審査を行い、審査結果を公表しました。その中で、選択的夫婦別姓についての法改正や個人通報制度を定

めた選択議定書の批准を行うように勧告しました。特に夫婦別姓の問題は、女性の自己決定権の問題であると指摘されています。20年以上前からは正を求められており、世論調査では7割の賛成が示されているにもかかわらず、政府は関係省庁で最終見解の内容を十分検討し、適切に対応していきたいとしています。政府の夫婦別姓に対する認識の低さに落胆しますが、与党が過半数割れした衆議院で議論が盛り上がることを期待します。保団連女性部はジェンダー平等を進める運動を課題として取り上げて活動しています。

医療界のジェンダー問題では、2018年医学部入試差別問題が発

端となり、医学部の男女・多浪差別が社会に知られることとなりました。この問題では女性医師のなかでも、女性差別がある意味で必要悪あるいは当たり前と捉えられていたことも判明しました。

女性医師・歯科医師は増加傾向ですが、まだまだ生き方や選択肢が制限され、能力や可能性を發揮できないでいます。これは社会にとって大きなマイナスではないでしょうか。また、男性にとっても男であるという社会規範に囚われ、プレッシャーの中で自由な生き方を選択できていないのではないのでしょうか。

特に少子高齢化の社会にあっては、医療界だけでなく、男女関係なく家事と仕事を両立させ、それぞれが自分を活かしていける環境を構築できなければ社会がもたなくなってしまうのではないのでしょうか。

日本におけるジェンダー格差は家父長制度や男女役割分業の思い込みと社会規範が大きな要因であると実証されてきています。医療現場が潰れてしまっただけでは遅いのです。現場の声を挙げて、少しでもより良く社会を変えていきませんか。自分らしく笑顔で安心安全な医療を提供できる環境を求めて。

他の都道府県への異動の際も、異動先で入会いただけます。

## 各保険医協会・保険医会一覧

(2025年1月現在)

団体名	電話番号【FAX番号】	〒	所在地
北海道保険医会	011-231-6281【231-6283】	060-0042	札幌市中央区大通西6-6 北海道医師会館3F
青森県保険医協会	017-722-5483【774-1326】	030-0823	青森市橋本3-15-5 青森県保険医会館内
岩手県保険医協会	019-651-7341【651-7374】	020-0034	盛岡市盛岡駅前通り15-19 盛岡フコク生命ビル8F
宮城県保険医協会	022-265-1667【265-0576】	980-0014	仙台市青葉区本町2-1-29 仙台北町ホンマビル4F
秋田県保険医協会	018-832-1651【833-6880】	010-0001	秋田市中通2-2-21 秋田フコク生命ビル2F
山形県保険医協会	023-642-2838【642-2839】	990-0043	山形市本町2-1-2 フコク生命ビル2F
福島県保険医協会	024-531-1151【531-1153】	960-8252	福島市御山字中屋敷96番地 福島県保険医会館
茨城県保険医協会	029-823-7930【822-1341】	300-0038	土浦市大町12-31
栃木県保険医協会	028-666-7814【666-7815】	320-0864	宇都宮市住吉町1-10
群馬県保険医協会	027-220-1125【220-1126】	371-0023	前橋市本町2-15-10 前橋フコク生命ビル8F
埼玉県保険医協会	048-824-7130【824-7547】	330-0074	さいたま市浦和区北浦和4-2-2 アンリツビル5F
千葉県保険医協会	043-248-1617【245-1777】	260-0031	千葉市中央区新千葉2-7-2 大宗センタービル4F
東京保険医協会	03-5339-3601【5339-3449】	160-0023	新宿区西新宿3-2-7 KDX新宿ビル4F
〃三多摩分室	042-325-1351【325-1802】	185-0021	国分寺市南町3-25-9 カメダビル4F
東京歯科保険医協会	03-3205-2999【3209-9918】	169-0075	新宿区高田馬場1-29-8 いちご高田馬場ビル6F
神奈川県保険医協会	045-313-2111【313-2113】	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビル2F
山梨県保険医協会	055-227-5434【227-5435】	400-0862	甲府市朝気1-3-26
新潟県保険医協会	025-241-8625【241-4959】	950-0865	新潟市中央区本馬越2-17-5
富山県保険医協会	076-442-8000【442-3033】	930-0004	富山市桜橋通り6-13 フコクビル11F
石川県保険医協会	076-222-5373【231-5156】	920-0853	金沢市本町2-11-7 金沢フコク生命駅前ビル7階
福井県保険医協会	0776-21-1660【21-1649】	910-0859	福井市日之出1丁目7-5 KIMURAビル4階
長野県保険医協会	026-226-0086【226-8698】	380-0928	長野市若里1-5-26 長野県保険医会館
岐阜県保険医協会	058-267-0711【267-0712】	500-8844	岐阜市吉野町6-14 大樹生命岐阜駅前ビル6F
静岡県保険医協会	054-281-6845【281-7473】	422-8067	静岡市駿河区南町18-1 サウスポット静岡8F
愛知県保険医協会	052-832-1345【834-3512】	466-8655	名古屋市昭和区妙見町19-2 愛知県保険医会館内
三重県保険医協会	059-225-1071【225-1088】	514-0062	津市観音寺町429-13
滋賀県保険医協会	077-522-1152【525-3093】	520-0047	大津市浜大津2-1-36 大津フコク生命ビル8F
京都府保険医協会	075-212-8877【212-0707】	604-8162	京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637 インターワンプレイス烏丸6F
京都府歯科保険医協会	075-746-7680【746-4711】	604-8106	京都市中京区堺町通御池下る丸木材木町670番地1 吉岡御池ビル2F
大阪府保険医協会	06-6568-7721【6568-2389】	556-0021	大阪市浪速区幸町2-2-20 清光ビル4階401
大阪府歯科保険医協会	06-6568-7731【6568-0564】	556-0021	大阪市浪速区幸町2-2-20 清光ビル4階403
兵庫県保険医協会	078-393-1801【393-1802】	650-0024	神戸市中央区海岸通1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5F
奈良県保険医協会	0742-33-2553【34-9644】	630-8013	奈良市三条大路2-1-10
和歌山県保険医協会	073-436-3766【436-4827】	640-8157	和歌山市八番丁11番地 日本生命和歌山八番丁ビル8F
鳥取県保険医協会	0859-24-3063【24-3066】	683-0853	米子市両三柳877-1 鳥取県保険医会館
島根県保険医協会	0852-25-6250【27-5724】	690-0044	松江市浜乃木4-4-1 久谷ビル1F
岡山県保険医協会	086-277-3307【277-3371】	703-8266	岡山市中区湊487-1
広島県保険医協会	082-262-5424【262-5427】	732-0825	広島市南区金屋町2-15 KDX広島ビル4F
山口県保険医協会	083-973-9630【974-5900】	754-0026	山口市小郡栄町1-2 山口県保険医会館内
徳島県保険医協会	088-626-1221【623-6754】	770-0847	徳島市幸町1-44 徳島フコク生命ビル5F
香川県保険医協会	087-802-1335【802-1336】	760-0057	高松市旅籠町14-8 ボヌール旅籠1F
愛媛県保険医協会	089-989-2511【989-2711】	790-0003	松山市三番町4丁目7-7 愛媛汽船松山ビル3F
高知県保険医協会	088-832-5231【832-5229】	780-8035	高知市河ノ瀬町41-1 AQUISHビル4F
福岡県保険医協会	092-451-9025【451-6642】	812-0016	福岡市博多区博多駅前1-2-3 博多駅前第一ビル8F
福岡県歯科保険医協会	092-473-5646【473-7182】	812-0016	福岡市博多区博多駅前1-2-3 博多駅前第一ビル8F
佐賀県保険医協会	0952-29-1933【23-5218】	840-0801	佐賀市駅前中央1-9-45 大樹生命佐賀駅前ビル4F
長崎県保険医協会	095-825-3829【825-3893】	850-0056	長崎市恵美須町2-3 フコク生命ビル2F
熊本県保険医協会	096-385-3330【385-6448】	862-0950	熊本市中央区水前寺6-50-25 中島ビル4F
大分県保険医協会	097-568-0066【568-1570】	870-0951	大分市大字下郡1602-1 大分県保険医会館1F
宮崎県保険医協会	0985-29-9516【29-1256】	880-0056	宮崎市神宮東3-4-21 山本コーポ1F
鹿児島県保険医協会	099-272-9970【272-9980】	892-0828	鹿児島市金生町7-8-7F
沖縄県保険医協会	098-894-9579【894-9589】	902-0061	那覇市古島2-28-2 佐辺ビル103号
全国保険医団体連合会	03-3375-5121【3375-1862】	151-0053	渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館内

保団連

検索

検索してみてください。そして私たちを知ってください。  
保団連は約10万6千人の医師・歯科医師とともに  
より良い医療をめざします。



全国保険医団体連合会 HP <https://hodianren.doc-net.or.jp/>